

Hakodate Campus Press

# はこだて キャンパスプレス

Vol. 6



- 北海道教育大学函館校
- 北海道大学水産学部
- 公立はこだて未来大学
- 函館大学
- 函館大谷短期大学
- 函館短期大学
- 函館工業高等専門学校
- ロシア極東国立総合大学函館校

8高等教育機関  
学生プレゼン  
交流会



# 函館市内の8つの高等教育機関で学べる専門学・取得できる資格

## 学べる専門学

### 情報学系へ進みたい!

●公立はこだて未来大学  
システム情報科学部 複雑系科学科/情報アーキテクチャ学科

●函館大学 商学部商学科IT専攻

●北海道教育大学函館校 教育学部 人間地域科学課程 情報科学専攻

### 工学系へ進みたい!

●函館工業高等専門学校 機械工学科/電気電子工学科  
情報工学科/物質工学科/環境都市工学科

### 自然科学や水産系へ進みたい!

●北海道教育大学函館校 教育学部 人間地域科学課程 環境科学専攻

●北海道大学 水産学部 海洋生物科学科/海洋資源科学科  
増殖生命科学科/資源機能化学科

### 教育学系へ進みたい!

●北海道教育大学函館校 教育学部 人間地域科学課程 人間発達専攻

●函館大谷短期大学 子ども学科

### 国際学系へ進みたい!

●函館大学 商学部 英語国際ビジネス学科

●北海道教育大学函館校 教育学部 人間地域科学課程 国際文化・協力専攻

●ロシア極東国立総合大学函館校 ロシア地域学科  
ロシア語科

### 教養学系へ進みたい!

●北海道教育大学函館校 教育学部 人間地域科学課程 地域創生専攻

●函館大谷短期大学 コミュニティ総合学科

### 商学系へ進みたい!

●函館大学 商学部 商学科 会計専攻/ビジネスアソシエイト専攻  
企業家養成専攻/福祉ビジネス専攻

### 栄養学系へ進みたい!

●函館短期大学 食物栄養学科

## 取得できる資格

### 情報学系の資格

- ソフトウェア開発技術者(未来)
- 情報セキュリティアドミニストレータ(未来)
- テクニカルエンジニア(未来)
- 基本情報技術者(未来・高専)
- 情報処理士(大谷)
- システムアドミニストレータ(未来・大谷)
- ビジネスコンピューティング(大谷)
- ワープロ検定(大谷)
- Microsoft Office Specialist Word(函短)
- Microsoft Office Specialist Excel(函短)

### 工業系の資格

- ポライタリーピン主任技術者(高専)
- 自動車整備管理者(高専)
- 危険物取扱主任者(高専)
- 火薬類製造保安責任者(高専)
- 火薬類取扱保安責任者(高専)
- 毒物劇物取扱責任者(高専)
- ダム水路主任技術者(高専)
- 建築士(高専)
- 測量士(高専)
- 土木施工管理技師(高専)

### 教育系の資格

- 幼稚園教諭(教育・大谷)
- 保育士(大谷) ●小学校教諭(教育)
- 中学校教諭(教育・北水・函大・函短)
- 高等学校教諭(教育・北水・函大)
- 高等専門学校助手(高専) ●栄養教諭(函短)
- 養護学校教諭・養護教諭(教育)
- 学校図書館司書教諭(教育) ●学芸員(教育)
- 小学校英語指導者(函大)
- 社会教育主事(教育)

### 福祉・健康系の資格

- 社会福祉士(教育)
- 社会福祉士国家試験受験資格(函大)
- 社会福祉主事(教育・大谷)
- 社会福祉主事任用資格(函大)
- 精神保健福祉士(教育)
- ホームヘルパー2級(大谷)
- ピアヘルパー(大谷)
- メディカル・クラーク(大谷)
- 福祉住環境コーディネーター(大谷)
- 介護福祉士(大谷)
- 介護員(函大・大谷・函短)
- 健康運動実践指導者(函短)
- レクリエーション・インストラクター(函短)
- エアロビック・ダンスエクササイズインストラクター(函短)

### 語学系の資格

- TOEIC(未来・函大・高専)
- 英語検定(函大・高専)
- ロシア語能力検定(テルキ)(極東)

### 食品関係の資格

- 栄養士(函短)
- 調理師(函短/ダブルスクールで取得可)
- 製菓衛生師(函短/ダブルスクールで取得可)
- フードスペシャリスト(函短)

### そのほかの資格

- 簿記(函大・大谷)
- 秘書士(大谷)
- 筆道(大谷)
- カラーコーディネーター(大谷)
- 販売士(函大)
- 公務員試験対策講座(函大)

※資格名の上の( )は、資格を取得できる高等教育機関の名称です。(未来)=公立はこだて未来大学 (函大)=函館大学(教育)-北海道教育大学函館校(高専)=函館工業高等専門学校(北水)=北海道大学水産学部(極東)=ロシア極東国立総合大学函館校(大谷)=函館大谷短期大学 (函短)=函館短期大学  
※資格の取得その他については詳細は、各校へお問い合わせください。

# 学生プレゼン交流会

函館市高等教育機関連携推進協議会では、8高等教育機関の学生間交流推進事業として、学生から見たそれぞれの学校紹介を「プレゼン交流会」という形で行いました。(平成19年11月20日、ベイはこだてイベントホール(函館市末広町))

各校を代表して参加した学生たちの学校自慢をご紹介します。



司会の前です!

司会の後です!



函館工業高等専門学校

函館大学

函館短期大学



函館大谷短期大学

北海道教育大学函館校

公立はこだて未来大学



ロシア極東国立総合大学函館校

北海道大学水産学部



交通アクセス	所要時間
JR 札幌から	3時間39分
青森から	1時間48分
八戸から	2時間48分
盛岡から	3時間48分
仙台から	4時間16分
東京から	5時間56分
函館	
飛行機	
札幌から	45分
帯広から	1時間10分
旭川から	1時間
東川から	1時間20分
安室川から	1時間20分
釧路から	35分
仙台から	1時間15分
東京から	1時間16分
名古屋から	1時間20分
大阪から	1時間35分
コシヤリシタから	2時間2分
ソウラルから	2時間2分
フェリー	
青森から	38分40分
大船から	1時間40分

高等教育機関所在地



# 北海道大学水産学部

## プレゼンター「水産学部ってなにしてる？」

費田： こんにちは。これから北大水産学部の紹介をさせていただきます。「水産学部って何をしているの？」と思っている方も多いと思いますが、水産学部は漁業や船のコトはもちろん、遺伝子や食品、経済など、たくさんの方を研究しています。これから3人が、それぞれ学校でどのような勉強をしているか紹介していきます。



まずは私、生物系4年生の費田が担当します。水産学部といえば、おそらく多くの人が、船に乗って海で魚をとっているというイメージを持つでしょう。もちろん、そのイメージにぴったりの研究をしている人も沢山います。私が紹介するのは、この以外にも水産!!という部分です。

水産学部といえば船!!ということで、北大水産学部には「おしよる丸」「うしお丸」という二つの練習船があります。この練習船に乗って私たちは海の調査に出かけたり、研究に使う魚を獲りにいったりします。私も今週末から4日間ほど、このうしお丸に乗って函館周辺の調査に出かけます。天気がとても心配です。



船の調査では、海水の状態から地球温暖化など環境問題について調べたり、魚を獲って、どんな魚がどれくらい獲れたかを調べたりしています。また、空き時間にはみんなでイカを釣って、新鮮なイカの刺身を食ったりもできます。

また、船の上からイルカやクジラ、海鳥を観察するという調査もあります。運がいいとイルカの群れに出会えたり、大きなクジラを間近でみることもできます。

そして、なんといつでも船から眺める夕日!!とてもキレイで感動します!!ロマンチックですが、残念ながらこのときはオトコだけでした。友達大勢で船の上で生活するのも水産学部ならではの貴重な経験です!!近い将来、色々な大学の友達と一緒に船に乗り、夕日を眺めたいです。ありがとうございました。

山下： 北大水産学部4年の山下です。私は現在少し特殊なチョウザメという魚を用いて研究を行っています。

ここでチョウザメの説明をします。チョウザメは28種いて、大小様々な形も違います。種によっては4m以上にもなり、1tを越すものもあります。

チョウザメは世界三大珍味のキャビアで知られる卵巣が、高い経済価値を持つことから、将来の有望な養殖対象魚であります。しかし、キャビアができるまでには長い期間を要するためにその

短縮が必要とされています。そこで私の研究では、餌にホルモンを混ぜたものを食べさせて、キャビアがもっと早くできるようにする試みをしています。また、キャビアをたくさんとるためには、チョウザメの数を増やさなくてははいけません。そこで、春にはチョウザメの採卵があり、講座のみんで作業を行いました。実際にキャビアやチョウザメの肉を食べたりしましたが、とてもおいしかったです。このように、講座の中でみんなと楽しく実験を行っています。



前多： 私は、前の2人とはまったく違うんですが、食品の勉強をしています。

食品の勉強と言っても、栄養素がどうか、カロリーがどうかという話はしていません。加工食品、コンビニサラダパックの牛乳も食品工場で作られています。今、食品会社の賞味期限が話題になってますが、それら食品の製造段階で菌が混入する、そして消費者が口にし、食中毒を起こす危険性がある。このような既製食品による弊害を防ぐために有害な菌の混入を防いだり、菌が増えるのを阻止する方法を研究しています。

実際は細菌がどういった条件の時、発育しやすいか、しにくいかを自分たちで予測して実験して、結果からまた予測するということを繰り返しています。

他にも、魚や海藻の有用な成分を抽出して実際に活かせるかを研究しているところもあります。

そんな勉強を港町でするんですが、めっちゃ遊んでます。研究もしっかりしてますが、遊ぶ時は遊ぶように、メリハリつけています。

また、特徴的なのが癖の繋がりが強いこと。研究室内でのディスカッションもそうですが、研究室外でも遊びに連れて行ってもらうことが多いです。4年の私たちが「遊びに連れて行ってもらう」ことに違和感を感じるでしょうが、研究室には院生がいっぱいて、4年生なんてまだまだビョッコなんです。研究室対抗のソフトボール大会もあったり、楽しく生活してます。以上です。



### <質疑応答>

樺東： ロシアのキャビアと日本のキャビアの違いはありますか？  
北水： 僕が食べたのは市販のものと違いは。実はロシアの本物は高く食べてくることがないのが残念ですね。  
樺東： 研究に成功して、ぜひ本場ものをのしぐキャビアを輸出しましょう。  
高専： キャビアはご飯に合うんですか？  
北水： ミルキーな味だから、僕は白いご飯には合わないと思います。  
司会： 研究の一環でキャビアを食べるなんて、うらやましいですね。



# 公立はこだて未来大学

## プレゼンター「Hovv dO u dO? I'm FUN thx :-)」



大島： まずプレゼンター、なんだかわかりますか？これはコンピュータ使いの中で、reetという言葉遊びみたいなものがある、「How do you do? I'm fine thank you.」ということなんです。

未来大の学生は、普段「どんな大学なの？何をやってるの？」と質問されるので、今日は私たちの一日を紹介することにしました。

私は「システム情報科学部情報アーキテクチャ学科」という、覚えるだけでも大変な長い名前の学部学科に所属しています。アーキテクチャ (architecture) は「建築」とか「設計」という意味です。「システムや情報環境、更に私たちの未来まで「設計」するぞ」という願いが込められている、と事務の人に言ってくれと頼まれました(笑)。

とにかく、いろんな勉強をしています。私の苦手な数学系や物理系もたっぷりあります。さらに課題、レポート...今日が認知心理学の課題提出日だったので昨日は寝てません!

さて、そんな未来大生のありふれた(?)一日です。

いきなりですがお昼休みから。学食では先生や先輩と顔を合わせるので、それをきっかけに研究室にあそびに行ったりすることもあるんです。メニューは400円くらい、先生とお昼を一緒に食べて、先生の意外な一面がわかったり、面白いです。



授業はだいたい9時から6時まで、レポートはその後7時くらいからとりかかります。調べものにインターネットは欠かせません。未来大生は全員がPCを持っていて、学内にたくさんLANのソケットがあるので、すぐにアクセスOKで助かります。



レポートに行き詰って気分転換。1階に円形のスペースがあって、ロボット実験をする先輩を見つけました。これは学習するロボット、学

習機会(障害物に衝突)を経験すると賢くなって、ロボットどうしが障害物をかわっていくようになるんです。

勢い余って研究室へ...ああ、もう10時だ...レポートしなくちゃ。

本問： 大島さんが先輩とお話している間に僕はトイレタイム。おおっキレイだ!未来大に来て感動のひとつはトイレがいつもピカピカなこと。掃除の方ありがとうございます!



入学する前は無機質なイメージでしたが、先生とお昼を一緒にしたり、掃除の方もやさしく声をかけてくれるし暖かいなって思います。みんなであいりできる、この大学ってやっぱりいい環境です。

私たちが普段気軽に使っているマシンも100万円以上するものもあるとかで、すごいです。

大島： とかなんとかがいつつ、ついにレポート完成!A4用紙12枚の大作です。やっと一日が終わりました...さて次の課題に取り掛かなくては。

こうして私たちの日々は続くのです。



### <質疑応答>

樺東： 未来大の学生が、徹夜でレポートをするって聞いて驚いています。見習いたいと思います。  
高専： 私は情報工学科に所属しているので、数学が多いんです。未来大との共通点を感じました。私たちは40枚ものレポートとかあるんですけど、そちらはどうですか。  
未来： 多いです。2週間に1回くらいの頻度で10枚ものレポートがありますね。



参加者プロフィール

北海道大学水産学部  
海洋生物生産科学科4年

にえだ しょう  
費田 翔  
〈埼玉県立熊谷高校出身〉

北海道大学水産学部  
海洋生物資源化学科4年

まえだ ゆうき  
前多 優樹  
〈石川県立大聖寺高校出身〉

北海道大学水産学部  
海洋生物生産科学科4年

やました かつまさ  
山下 勝正  
〈静岡県掛川西高校出身〉

公立はこだて未来大学  
システム情報科学部  
情報アーキテクチャ学科2年

ほんま たくし  
本間 卓司  
〈札幌東高校出身〉

公立はこだて未来大学  
システム情報科学部  
情報アーキテクチャ学科2年

おおしま たかこ  
大島 孝子  
〈函館中野高校出身〉



# 函館大谷短期大学

## プレゼンター「進路を見つけられる学校」

古館：今日は、函館大谷短期大学の特色の1つである「進路を考えるカリキュラム」を紹介したいと思います。



私たちの短大では、1年生の最初から総合学習があります。私たち1年生は全員、5月から8月にかけて、函館野外劇に参加しました。その目的は、地域の人と交流を深めることです。参加してみて、何かをやりとげることの大切さがよくわかりました。

私たち以外にも、たくさんの人たちがボランティアとして参加し、成功させてきたイベントだということを知ることができました。この野外劇総合学習でいろんな人を知り、仲良くなれてとても良い経験だったと感じています。

後期になると、すぐにインターンシップが始まります。私は近藤商会というOA機器販売の会社に行きました。最初はとても緊張しましたが、すぐ慣れているような経験をさせてもらいました。

この時に、自分の弱点がよくわかったので、これからの授業の中でそこを強めて行きたいと思っています。



インターンシップの様子



酒井：カリキュラムの中に、道南で活躍している人を講師に招いて話を聞く「社会人講義」が毎週あります。これから進路を決めるにあたって、いろんな人から話を聞く機会を得られるカリキュラムです。



キャンドル作り

今回の講義は、小中学生対象に体験学習を提供している「NPO法人なちゅらす」の代表、赤石さんから話を聞き、実際にキャンドル作りも体験しました。とても新鮮で楽しかったです。



草書の授業

この短大ではいろんな資格がとれます。私はホームヘルパーの資格をとろうとがんばっています。そして資格を生かした就職をしたいと思っています。



就職セミナー

就職セミナーについてですが、4年制大学だと2年生の後半とか3年生になってから徐々にセミナーが始まると思いますが、短大では1年生の後半からセミナーをしないと間に合わないかと先生から教えられています。

私がやりたい仕事にどんな資格が必要なのかなど、まだ判らないこともあります。少しずつでも頑張っていきたいと思っています。ほんとに進路が決まるかな？

この学校は、のんびりした校風で、がつついた学生が少ないのが特徴だと思います。2年間の短い短大生活を充分楽しみ、進路も用意されたカリキュラムをこなして、しっかり考えて行きたいと思っています。

### 〈質疑応答〉

教育：短大ということで就職について考える時期が早いので、すごいと思いました。

野外劇に参加したことでしたが何役でしたか。実は私も参加していて、コロナボウクルをやりました。

大谷：私はイギリスのフラッグダンスをやりました。  
函大：野外劇は生徒全員が参加したとのことですが、単位になるのですか。

大谷：はい。単位にふくまれるものとして参加しています。

函大：大谷短大は、野外劇の他に、何か市民イベントに参加していますか？

大谷：港まつりていが踊りにも参加しています。



野外劇参加は単位になるのですか？



他に参加している市民イベントは？

# 函館短期大学

## プレゼンター「函短PR」



大鷹：短大なので2年という短い期間ですが、毎週がならず調理実習と実験実習、そして集団給食実習があります。さらには学校の講義が終わってから、「ダブルスクール」といって、調理師や製菓衛生師の資格をとるために、付設の専門学校に行って夜遅くまで勉強や調理実習をしている学生もいます。



仲良く実験中

集団給食実習というのは、病院などの施設では少人数で大量の食事を作らなければなりません。そこで私たちも実際の現場を想定して、10人で120人分くらいの食事を作るということを行っています。献立作成から発注、調理、配膳にいたるまで自分たちで行い、他の生徒に食べてもらって評価してもらおうという内容です。



給食風景

この授業を踏まえて、実際に病院、事業所、保育所などの現場実習に行ってきた。現場でしかわからないこと、その施設の特性など、大変勉強になりました。

そのほか、函館短大にはフィットネスセンターがあって、本学の生徒は無料でみんな利用できます。

次に、部活動を紹介した



エアロビックダンス部

と思います。エアロビックダンス部が強く毎年のように全国大会に出場しています。全国3位の男子学生がいるんですよ。ちなみに僕たち2人はバス部に所属しています。エアロビックだけでなく、料理研究部などの部も頑張ってます。

吉田：次に本学の先生を紹介したいと思います。この先生はエアロビ部顧問の滋賀出身の先生です。先生はお笑い好きで一時は落語家か、武田鉄矢の弟子を目指していたそうです。こんなボケとつっこみを兼ね備えたスポーツ万能の先生はアロマセラピーという隠れた趣味をもっています。先生の部屋を訪ねたところ、ちょうどアロマを楽しんでいるところでした。



アロマ作り中

次に、こちらの先生は生徒に大変人気があり、あすきの研究に生涯を捧げている先生です。主に調理実習を担当されています。授業中は厳しいですが、それ以外ではやさしくとてもユニークな先生です。趣味は社交ダンス、紅茶集めなどであり、研究室にいくと紅茶を出してくれて、それをいただきながら学校のことなどいろいろな相談に乗ってくれます。



先生とのコミュニケーション

短期大学といえば女子学生というイメージが強いようですが、ここ最近男子学生も増えてきています。まだまだ少ないですが、食への関心が男子にも高まってきています。

### 〈質疑応答〉

教育：ダイエットに関心があるけれどどうしたら良いですか。

函短：食べる量を減らしてダイエットするというのはよくないですね。ダイエットは、食べる量をコントロールするのを先に考えるのではなく、しっかり運動をコントロールしたうえで食べるべきものです。

函大：フィットネスセンターって、学生は授業終わったあとに利用しているのですか。

函短：はい。結構いろんな生徒が利用していますね。

函大：是非、函館大学の学生にも使わせて欲しいですね。

ダイエットのこと、教えて！



フィットネス、いいねー




函館大谷短期大学  
コミュニティ総合学科1年

さかい ゆい  
酒井 唯  
〈道室高校出身〉



函館大谷短期大学  
コミュニティ総合学科1年

ふるだて たかこ  
古館 隆子  
〈道室高校出身〉



函館短期大学  
食物栄養学科2年

よしだ わたる  
吉田 渉  
〈函館水産高校出身〉



函館短期大学  
食物栄養学科2年

おおたか ゆうき  
大鷹 祐樹  
〈北海道創設館北高校出身〉



# ロシア極東国立総合大学函館校

## プレゼンター 知られざる極東大学の日常!

岸田: 私たちの大学はこの敵めしい名前と、ロシアという特化された専門性により、どんな学生が何をしているのか、なかなかわかりづらいと思います。そこで今日「知られざる極東大学の日常!」と題し、私たちの大学についてわかりやすくご説明したいと思います。



### 旧ロシアまつり

毎年11月の第2土曜日に開催されているロシアまつりです。函館市民のみならずロシアをもっと知っていただくという思いから始めたおまつりで、今年10回目を迎えました。



ロシア料理レストラン、カフェ、民芸品販売、ロシア語教室、民族衣装試着などさまざまな内容で、毎年多くの来校者があり、リピーターも多いイベントです。

### 旧ロシアの串焼肉 シャンリク

みなさんはロシア料理というと、どのようなものを思い浮かべるでしょうか?有名なのはボルシチ・ピロシキといったところで、名前ぐらいは聞いたことがあると思います。

ロシア料理にはほかにもおいしいものがたくさんあります。たとえばシャンリクという串焼肉。玉ねぎやスパイスの入ったタレに漬け込み、炭火で焼きます。この料理は男の料理なので、男子学生はシャンリクが焼けて一人前です。我々も先生方に教えてもらい、秋に行われたNPCまつりでシャンリクの屋台を出しました。日本人の口にも合い、すぐに売り切れました。



### 放課後の熱き戦い 卓球

ロシア人教授陣と触れ合う機会にはほかにもたくさんあります。たとえば卓球。先生方は日本に来てから卓球を覚えたそうですが、その長い



リーチを生かし、われわれ若い学生と互角に戦います。それは温泉卓球のような生ぬるい遊びではなく真剣勝負なので、双方力尽きるまで試合をします。

このようなことを通じて、先生方とも大変親しく、家族的な付き合いができます。

### 笠原: 函色丹島でボランティア通訳

しかし、私たちも日々楽しく遊んでばかりいるわけではありません。私たちの本業はロシア語の勉強です。その勉強を生かす機会として、学生あてに通訳ボランティアやアルバイトの依頼が来ます。主に函館に来たロシア人の通訳を務めますが、時にはサハリンや北方領土まで出かけて、交流のお手伝いなどをすることもあります。今年はサハリンに4名、色丹島に2名の学生が派遣され、通訳として働いてきました。



北方領土は残念ながら現時点では日本人が簡単に行ける場所ではありません。ですからこのような貴重な機会が与えられることは有意義な経験だと思います。

### 木村: ロシア大使来校

先日、ペールイ・ミハイル在日本ロシア連邦大使が函館校を訪れました。



特命全權大使といえ、国家元首と同じ名譽と威厳を持って駐在する、つまり大統領なみに普段なかなか会う機会のない、とても偉い人なのです。

今回ペールイ大使が函館校を訪れたのには訳があります。2008年7月に開催される洞爺湖サミットの事前視察の前に函館に立ち寄られたのですが、函館は在札幌ロシア連邦総領事館函館事務所があり、古くからロシアとの交流の歴史を持つ町だからです。

大使が来校したときには全学生で出迎え、大きなパンと塩を用意して行うロシア伝統の歓迎の儀式「フレック・ソリ」を行いました。そして、学生の代表がロシア語で大使に歓迎のスピーチを行いました。

### < 質疑応答 >

北水: 極東大学の学生はロシア語をどのくらいで話せるようになりますか。

極東: 4年制の学生の場合、3年次に3ヶ月間ロシアでの留学実習が行われます。時期は秋9月からで、正直、気が滅入るけどとても勉強になります。

未来: 「どうも」にあたるロシア語の軽い挨拶を教えてください。

極東: では、友だち同士での挨拶言葉を教えてください。それは「ブリヴェット( ПРИВЕТ) 」といえます。覚えておいてね。



# 函館工業高等専門学校

## プレゼンター 高専と地域との関わり



河井: 高専は5年生までありますが、一般的な学年でいうと3年生までが高校生。4・5年生は短大と同じ。専攻科は大学と同じというふうになっています。この3世代が一緒に勉強するのが高専です。本科は25クラス、専攻科が4クラスで合計29クラスあります。

世代は違いますが、硬い雰囲気ではなくて和気あいあいとやっています。部活も盛んで応援団がおいしいです。迫力があって、全国にも誇れるかっこよさを持っているので、機会があればぜひ見たいです。

10月19日〜21日まで高専祭がありました。さすがに生徒が1,000人以上いるのでみんなで作り上げるということがなかなか難しいものがあります。そこで昨年から



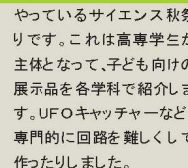
ステージパフォーマンスというイベントを取り入れました。それは各クラスや部活中心としてステージ発表するもので、歌や踊り、その他なんでもありの仕組みを作りました。来年は是非、他校の方も参加してください。



佐久間: 高専祭では学科展示もします。これは、自分たちのやっていることをパネル展示して他の生徒に見てもらおうというものです。ど



んな学科がどんなことやっているのがよくわかります。僕は機械学科なので、ジュースの缶を真空状態にすることや、アクリル板を彫ってキーホルダーを作ったりできることを紹介しています。次、今年から高専の行事として



やっているサイエンス秋祭りです。これは高専学生が主体となって、子ども向けの展示品を各学科で紹介しています。UFOキャッチャーなど、専門的に回路を難しくして作ったりしました。

高専には実習工場があって数千万円もする機械があるんです。たとえばマシニングセンタという機械は、材料をさまざまな方向から加工することができる機械で、函館市内では高専でしかできない技術なのです。



### < 質疑応答 >

北水: その数千万円もする機械で、ネーミングできると聞いたんですが、その作品はどこかで売られているのですか。

高専: 高専祭の時に、1個100円で売っています。来年はぜひ来て買って下さい。

未来: 進路に関わることで聞きたいのですが、高専で学べば、卒業したときにどの程度、機械が作れるようになるのですか。

高専: 僕の所属している機械工学科では、機械をつくるというより、たとえば材料にどのような力が加われば、どのように変化するかなどを勉強するところ。だから、材料の硬さや柔らかさ、炭素の含まれ方とかを覚えて、ものをつくるというより、ものの中を勉強すると言った方がわかりやすいかも知れません。でも、ものを作る勉強も、もちろんあります。ちなみに自分は、鉄を溶かして万力を作るという技術が身に付きました。

未来: 未来大から高専へ教えに行っている先生がいるんですが、どんな評判が聞きたいんですが。

高専: 熱心な先生です。でこれからもいろいろな先生から学ぶ機会があるとうれしいです。




ロシア極東国立総合大学函館校  
ロシア地域学科4年

かさはら ゆうじ  
**笠原 勇次**  
(北海道七飯高校出身)



ロシア極東国立総合大学函館校  
ロシア地域学科4年

さきだ まさと  
**岸田 正人**  
(大阪産業大学附属高校出身)



函館工業高等専門学校  
機械工学科第4学年

さくま とおる  
**佐久間 達**  
(八雲町立野田中学校出身)



函館工業高等専門学校  
情報工学科第4学年

かわい さきこ  
**河井 彩公子**  
(八雲町立野田中学校出身)



# 函館大学

プレゼンター「はい! 函館大学でございます!」



重山: はい、函館大学です。函館大学は、おもてなしということを感じない大学です。

まず、大学にはあらゆるものが多い。実は緑が多いんです。大学の中に観葉植物がたくさん、大小合わせて100くらいはありますね。目にやさしい。



次に、学内の塾について紹介します。商学部商学科の中には5つの専攻塾があります。塾の由来は吉田松陰がつくった松下村塾になぞらえています。当時、先生と生徒が量の上で膝をつき合わせて勉強していたとのこと。大学でも先生と生徒が机をつき合わせて勉学に励めるように、専攻塾というものを作ったそうです。各塾については、各学年30人が定員で、4学年合わせて最大120人までが所属します。それに対して3人の教員が配置されているので、単純にいうと、教員一人あたり20から40人を受け持つということになります。1年生から3年生まではこのような塾教室というのが割り当てられています。ここでレポーターをやったり課題をやったりしています。

教室は授業に応じてレイアウトが変えられるように設計されて



次のアイデアを模索 (IT専攻塾)

います。近藤: 続いて「みんな一緒」です。写真はIT専攻塾の新入生歓迎会の模様です。この部屋は通常、教授会が行われているところですね。この写真の中に教員も混じっています。教員と生徒との距離が近いです。とても少人数の大学なので、いつもアットホームなあったかい雰囲気です。



続いての写真。屋上にこういうものがあります。実はゴルフ練習場になります。今は無くなりましたが、以前ゴルフ部がありました。また体育の集中講義でゴルフがあります。なぜゴルフかというと、就職して社長さんを接待するのはゴルフだろう、という発想です。



この屋上には普段いつも出入りができるわけではありませんが、函館山や五稜郭タワーがよく見える眺めのよい場所です。

浅野: 続いて学友会というものがあります。体育クラブが18、文化クラブが13あり、学友会事務局が主にクラブの支援をしています。支援内容は、各クラブの予算編成をしたり、大会の結果を各クラブから報告してもらって学友会として文章にまとめ、学生みんなにPRしたりしています。

本学の部活がとても盛んで、ハンドボール部は北海道で209連勝したり、少林拳法部は世界チャンピオンを輩出しました。本学の体育館は市内で2番目に大きいものです。

### 〈質疑応答〉

北水: 北大水産学部は学生数が多いので、4年生になって研究室に属するまでは教員との接点がありません。それに比べて、函館大学は1年生の時から先生との距離が近いように思いますね。

函大: 函館大学では1年生の入学した時点で、専攻塾が一般コースのゼミが選べるんです。専攻塾は専門に特化した方向で進みます。函大: 函館大学の学食は、脂っこいものが多いと思うんですが、いかがですか。

函大: 実は函館大学の学生も、そう思っている人が多いみたいです。(大きな声では言えませんが...)



1年からゼミが選べます! 学食は確かに脂っこい! 脂っこい! 脂っこい! 脂っこい! 脂っこい!



先生との距離近くていいですね

# 北海道教育大学函館校

プレゼンター「教育大のいいところ!」



井内: 今日は学校紹介ということで、私が所属している「大学生協 がんちゃん」というサークルでつくっている広報誌の中から、私が作ったページを紹介いたします。これは毎回、本学の学生の活動を紹介するページで、これを読めば本学がどんなところかをわかってもらえると思います。



子ども達と一緒に

教育大のよいところを考えた場合、教育大ということでも子どもに関わるボランティアが多いことがわかります。このページに書かれているように大学内を歩いていると休みの日でも子どもが歩いていたりしてとてもかわいらしいです。この中からサマースクール、まちワーク研究室、スポーツ北海道について紹介いたします。



サマースクール

る小・中・高の生徒といっしょに活動するものです。小学生はプールで遊んだり、おやつ作りをしたりします。中学生の部は、函館山に登ったりお料理教室をします。高校生はバスを使って社会見学として空港などに行きます。

次にまちワーク研究室です。これも学生主体で夏に行われるものです。じろじろ大学(元町倶楽部がつくった組織:じろじろと観察して町の良さを発見しようというもの。誰でも入学できる大学をイメージしている。)産業界、歴史班などの班に分かれて子どもたちと町を歩いて体験学習をするものです。

最後にスポーツ北海道です。函館市と北海道フットボールクラブと教育大が連携して活動するもので、毎週金曜日4時間目に行っています。小学生向けにいろいろな活動したり、大人向けにバドミントン教室などしています。その遊びを考えるのも学生です。一般参加も可能ですので是非参加してみてください。



じろじろ大学



スポーツ北海道

### 〈質疑応答〉

大谷: 教育大は教師になるというイメージがありますが、どんな学科があるのですか。

教育: 人間地域科学課程は先生志望が多いのですが、私の属している地域創生専攻は、社会科の先生志望だったり、福祉志望の人はいますが、免許を取るものの、一般的に言う教師になる人は少ない傾向にあるようです。

函大: うちの短大でも家庭科の教員免許が取れるんですが、教育大でも実習はありますか。

教育: 実は今、大学のシステムが変わりました。家庭科の免許が私の代から取れなくなっています。



どんな学科がありますか? そうかー家庭科の免許取れなくなってるかも 教員志望者は少なくないかも

前多: 教育大にはサマースクールがあるそうですが、実は北大も北大探検ツアーというものをやっていて、それは、子どもと親が20人ぐらいで参加して、大学を探索するんです。結構名物になりつつあるのでご紹介しました。

重山: みなさん、長い時間お疲れさまでした。これでプレゼン交流会を終了させていただきます。




**函館大学**  
商学部商学科IT専攻塾4年

しげやま よししげ  
**重山 喜重**  
〈函館商業高校出身〉



**函館大学**  
商学部商学科会計専攻塾3年

あさの いつみ  
**浅野 逸美**  
〈青森県立三沢商業高校出身〉



**函館大学**  
商学部商学科会計専攻塾1年

こんどう いくみ  
**近藤 育美**  
〈函館東高校(明市立函館高校)出身〉



**北海道教育大学函館校**  
地域創生専攻2年

いうち あやみ  
**井内 彩生**  
〈徳島県立川島高校出身〉





国立大学  
法人

- 所在地/〒040-8567 函館市八幡町1番2号
- 代表番号案内/0138-44-4411 ■代表FAX/0138-44-4380
- 入試に関する問い合わせ  
函館校学務グループ(教務担当)電話/0138-44-4218
- E-mail/kyomu@cc.hokkyodai.ac.jp
- HP・URL/北海道教育大学函館校 <http://www.hak.hokkyocai.ac.jp/>



- 学部 教育学部
  - ・人間地域科学課程 (330名)
  - ・人間発達専攻(心理学、教育学、障害児臨床) (60名)
  - ・国際文化・協力専攻(日本語・日本文化、欧米文化、国際協力) (60名)
  - ・情報科学専攻(基礎情報、社会情報、情報デザイン) (80名)
  - ・地域創生専攻(地域計画、地域文化、地域福祉) (80名)
  - ・環境科学専攻(生命・地球環境科学、物質・エネルギー・環境科学、生活環境科学) (70名)
- 大学院 教育学研究科 修士課程 (38名)
- 養護教諭特別科(40名)

## 豊かな現代的教養と 専門的学芸を身につけた人材の育成

函館校は2006年度から5専攻・15分野で構成された文理融合型の新しい課程「人間地域科学課程」として新しく生まれ変わりました。

- 学びの特徴**
  - 【その1】 入学時、まず最初は5つの専攻に所属。後期から専攻内の各分野に配属されます。
  - 【その2】 主専攻・副専攻制の採用。特定の専攻・分野に所属しながら、関心のある他の専攻・分野の領域についても学ぶことができます。
- 地域の中のキャンパス**

大学内で授業を受けるだけでなく、地域の方や団体と連携した活動を行っています。

  - 【その1】 教育支援ボランティア  
函館地域の小・中学校に継続的にボランティアとしてでかけ、各学校の教育活動を支援しています。
  - 【その2】 サマースクールin函館  
障がいのある子ども達が夏休みを楽しくすごせるように、5日間を通して子どもと学生のスクールです。準備には茨山の時間をかけています。
  - 【その3】 じろじろ大学  
子ども達との地域学習を通して、自由に遊び、学べる場をつくりだしています。
  - 【その4】 わっしょい函館  
「楽しすぎるお祭り」です。一緒に踊り歩き、青春の汗をかきましょう。
  - 【その5】 授業公開講座「福祉臨床特別講座」  
子どもの虐待防止協会道南支部と連携し、「児童虐待防止」をテーマに一般市民の方も参加できる授業に取り組んでいます。



わっしょい函館



国立大学  
法人

- 所在地/〒041-8611 函館市港町3丁目1番1号
- 電話/0138-40-5505(庶務係) ■FAX/0138-40-5015
- E-mail/shomu@fish.hokudai.ac.jp
- HP・URL/ <http://www.fish.hokudai.ac.jp/>



- 水産学部
  - ・海洋生物科学科、海洋資源科学科、増殖生命科学科、資源機能化学科 (215名)
- 水産科学院
  - ・海洋生物資源科学専攻、海洋応用生命科学専攻 (90名)

## 海洋をサイエンスするロマン

北海道大学は「フロンティア精神」「国際性の涵養」「全人教育」「実学の重視」という基本理念を掲げています。水産学部は、北海道大学の函館キャンパスにあり、これら理念に基づき、海洋の未知なる領域を科学的に探求し、その自然環境および人間社会への応用を目指した教育・研究を行っています。海洋の生物資源を失うことなく利用すること、新しい海洋資源の活用、分子生物学を駆使した効率的な生物生産技術の開発、海洋生物に含まれる未知なる機能性分子の探求。これらの課題を科学的に追及し、海洋環境を守りながら海洋資源を最大限に利用し得るシステムを構築することで、人類の福利向上に資することを目指しています。水産学部の研究が扱う領域は幅広い。学生の研究生活は、海上のフィールドワークから実験室における化学的・生物学的な細かい作業まで、広範囲にわたります。海洋科学を通して幅広い知識・技術を身につけた卒業生たちは、行政や、水産、食品、薬品など様々な民間の分野において活躍しています。



デウザメの研究



公立大学  
(平成20年4月より  
公立大学法人)

- 住所/〒041-8655 北海道函館市亀田中野町116番地2
- 電話/0138-34-6444 ■FAX/0138-34-6383
- E-mail/exam@funac.jp
- HP・URL/ <http://www.funac.jp/>



- システム情報科学部 (240名)
  - ・複雑系科学科
  - ・複雑系科学コース
  - ・情報アーキテクチャ学科
  - ・知能システムコース
  - ・情報システムコース
  - ・情報デザインコース
- 大学院 システム情報科学研究科
  - ・博士(前期)課程 50名
  - ・博士(後期)課程 10名

## オープンスペース、オープンマインド

公立はこだて未来大学は、情報技術に根ざした21世紀の産業と研究開発を支える人材を育成することを目指しています。

- 【**複雑系科学科**】  
物理、生物、化学、情報科学、経済などの既存分野では解決できない複雑さを持つ現象を、コンピュータを使った数理学的手法や新たなもの見方を導入して理解し、解明していく能力を育てます。
- 【**情報アーキテクチャ学科**】  
情報科学、情報工学を核とした既存の情報系カリキュラムに加え、CG、ロボティクスなど、情報をカタチにする技術、そして認知心理学、デザインを核とした「人との関係」の科学を教えます。人とコンピュータシステムの新しい関係を切り開いてくれる人材を育てます。
- 【**システム情報科学研究科(大学院)**】  
博士(前期)課程および博士(後期)課程から構成され、複雑系情報科学・知能情報科学・情報アーキテクチャ・メディアデザインの4つの研究領域およびその学際領域を基盤として広い視野を養いつつ高度な専門性を修得するよう構成されています。



未来祭



私立大学

- 所在地/〒042-0955 函館市高丘町51番1号
- 電話/0138-57-1181 ■FAX/0138-57-0298
- E-mail/nyushi@hakodate-u.ac.jp
- HP・URL/ <http://www.hakodate-u.ac.jp/>



- 商学部 (200名)
  - ・商学科 (150名)
  - ・英語国際ビジネス学科 (50名)

## 独自のシステムで信頼される大学に

函館大学に商学部の単科大学ですが、40年以上にわたる商学教育を基盤として、特色を際立たせた独創性ある教育を発展させるために「商学科」と「英語国際ビジネス学科」を配置しています。

- 商学科には少人数教育を実現し、学生一人ひとりの能力を開発する専攻塾という教育システムがあります。専攻塾には「会計」「IT」「ビジネス・アスリート」「企業家養成」「福祉ビジネス」の5つがあり、各専攻塾では3名の専任教員が他の教員と連携して1年次から4年次まで一貫した指導を行います。専門性と人間性はここで培われます。
- 英語国際ビジネス学科では生きて働く英語、使える英語を身につけ、国際的に通用するコミュニケーション能力を磨いて幅広い職業人の育成をめざすため「英語コース」と「国際ビジネスコース」に特化して人材育成を進めています。英検準1級、TOEIC800点が目指せます。
- また、教員免許は英語(中・高)、商業・情報(高)を取得できます。教員登録試験合格のための各種講座を開講する教職教育センター、就職支援強化のためのキャリア開発センター、放送大学函館学習室等を開設しており、多くの学生のニーズに応えています。



大勢の市民が集まった函大祭



私立  
短期大学



■所在地/〒041-0852 函館市鏡治1丁目2番3号  
 ■電話/0138-51-1786 ■FAX/0138-52-6494  
 ■E-mail/info@hakodate-otani.ac.jp  
 ■HP・URL/ http://www.hakodate-otani.ac.jp/



- コミュニティ総合学科 (40名)
- こども学科 (70名)

## 学生が発信するメールマガジン

現在本学ではコミュニティ総合学科が主体となり、月に2回の割合でメールマガジンを発信しています。内容は学校紹介や、現在学生が居ることなどで、編集局のメンバーがそれらの記事を編集して発信しています。卒業論文や定期試験の勉強のあいた時間を使って、編集会議を開いています。今後読者が増えるような企画を立てていく予定です。

11月には希望者を対象としてハワイ研修を行ってきました。こども学科の学生は、現地の幼稚園を訪問し日本とハワイの幼児教育の違いを学んできました。専攻分野の探求とハワイの自然を満喫して、全員ともよい笑顔で帰国してきました。

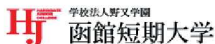
専攻科(3年生)は、現在介護福祉士の資格を取得するための実習に行っています。期間は4週間とかなり長めですが、今まで学んできた知識や技術を活かし今のところ問題なくすごしています。



私立  
短期大学



■所在地/〒042-0955 函館市高丘町52番1号  
 ■電話/0138-57-1800 (入試専用)0120-57-1820  
 ■FAX/0138-59-5549  
 ■E-mail/hj@hakodate-jc.ac.jp (入試専用) nyushi@hakodate-jc.ac.jp  
 ■HP・URL/ http://www.hakodate-jc.ac.jp/  
 (携帯サイト) http://www.hakodate-jc.jp/



- 食物栄養学科 (120名)

## エアロビックダンス部 全国大会入賞!

平成19年11月4日、「第7回 全日本学生エアロビック選手権大会」にて本学2年生の中野渡快人さんが「個人の部/男子フライト部門」で堂々の第3位となりました!

※中野渡さんインタビュー! 「入部当初は人前で踊ることへの恥が少し強くて消極的でした。昨年の大会の部活内選考で落ちた時から先輩を超えたい!人前で踊りたいと強く思うようになりました。エアロビは短大に入学してから始めましたが、たくさんの方の前で踊る喜びや、いろいろな人と知り合えたことなどが、全国大会で入賞する頑張りにつながりました!」



## 調理実習「ブランチ・パーティー」講義

平成19年10月、調理実習講義として「ブランチ・パーティー」が函館国際ホテル「ル・モン・ガリョー」で行われました。この講義では、卵の調理性(加熱凝固)とその調理例を学びながら、応用として日常食とは異なる朝食と昼食を合わせたブランチ・パーティーについての献立(洋風朝食献立)や作法も学びました。

スーツに身を包んだ学生たちは緊張した面持ちで、オートミールやマフィン、オムレツやゆで卵などの卵料理の食べ方についての作法をホテルの方から指導していただきました。またシェフによるオムレツ調理の師範があり、学生数名が代表して調理に挑戦しました。



国立行政法人  
国立高等専門  
学校機構



■所在地/〒042-8501 函館市戸倉町14-1  
 ■電話/0138-59-6300 ■FAX/0138-59-6310  
 ■E-mail/admin@hakodate-ct.ac.jp  
 ■HP・URL/ http://www.hakodate-ct.ac.jp



- 高専本科 (200名)  
 機械工学科、電気電子工学科、情報工学科、物質工学科、環境都市工学科

- 専攻科 (20名)  
 生産システム工学専攻、環境システム工学専攻

## 「サイエンス秋祭り in 函館高専」を開催



「サイエンス秋祭りin函館高専」が、「科学の楽しさ」を発信する目的で、9月22日(土)9:30~15:30に実施されました。5つの専門学科と一般科目(理数系・人文系)が総力を挙げて、教職員・学生あわせて100以上がフル稼働して行われました。

実施テーマは約40で、見て楽しいだけではなく、「体験して楽しい」をコンセプトに、各学科は知恵を絞って、第一体育館と第二体育館、さらにはグラウンドを使ってさまざまな楽しさを提供しました。まさに、秋のお祭りといった盛況ぶりでした。入口には、本校と公立はこだて未来大学の共同製作による「イカロロボット」がお出迎えし、さらに学生により製作されたホバークラフトが体育館を疾走しておりました。また、各種のロボットのレースが開催され、二足歩行ロボットが楽しい動きを見せておりました。その他、面白実験、楽しいゲームやクイズがあったり、ペーパーラフトやアクリル・コンクリートのアクセサリーが大人気であったり、とんぼ玉製作には整理券が配られるなどの盛況ぶりでした。

入場者へのアンケートでは、ぜひ来年もやってほしいという声ばかりで、大きな手ごたえをつかむことができました。

文部科学省認定  
外国大学の日本校  
(4年制 2年制)



■所在地/〒040-0054 函館市元町14番1号  
 ■電話/0138-25-6523 ■FAX/0138-26-0342  
 ■E-mail/info@fesu.ac.jp  
 ■HP・URL/ http://www.fesu.ac.jp/



- ロシア地域学科 (4年制:40名)
- ロシア語科 (2年制:40名)

## 日露学生フォーラム2007に参加

9月下旬、日露青年交流委員会主催の標記事業が札幌の北海道大学で開催され、日本側31名、ロシア側30名の学生が一同に会し、英語によるディスカッションを行いました。日本全国から公募により選考された学生代表の中に本校から1年生が2名選ばれ、参加しました。

フォーラムは分科会や総括セッション、その他4日間のプログラムで開催されました。3つの分科会のうち、本校の学生は「日本とロシア極東のパートナーシップ-地方の視角から」というテーマで議論。グローバル化の功罪についての意見を交わし、地域レベルでできる経済教育・姉妹都市の3点における交流を進めることが日露の持続可能な発展につながるかと合意、提言しました。

ディスカッションのほか、日本旅館での宿泊交流やジンギスカン鍋を囲んでの夕食会などを通じ、日露の学生が未来につながる関係の基盤を築く、とてもよい機会であったほか、在京の学生とも刺激しあえる貴重な経験ができました。







## 函館市高等教育機関連携推進協議会の取り組み

函館市内の8高等教育機関と函館市で構成する函館市高等教育機関連携推進協議会では、高等教育機関同士、高等教育機関と地域の連携に取り組んでおり、平成19年度は下記の連携事業を実施しています。

また、来年度に単位互換制度を実施するため、現在、関係機関で協議を進めていますが、単位互換制度の実現により、学生にとっては授業科目の選択の幅が広がるとともに、他高等教育機関の学生や教員との交流が推進されることが期待されます。

### 平成19年度連携事業（主なもの）

#### 「はこだてキャンパスプレス」の発行

合同広報誌「はこだてキャンパスプレス」Vol.5を6月に発行しました。8校の紹介記事や学生インタビューなど掲載し、10,000部を発行し、市内中学・高校生はもとより、全国の高校向けに配布しました。



#### ホームページの充実

全国的に大学コンソーシアムの取り組みが活発化する中、函館市高等教育機関連携推進協議会もキャンパス都市函館の実現にむけ、8高等教育機関の連携へ向けての取り組みや事業について情報を発信しています。

#### ※ホームページURL

<http://www.city.hakodate.hokkaido.jp/kikaku/kotokyoiku/>



#### 合同説明会「アカデミックフライト in はこだて2007」の開催

市内大学・短大・高専合同説明会として「アカデミックフライト in はこだて2007」を10月25日（水）、市立函館高校1年生320人を主な対象として実施いたしました。各大学の模擬講義を受講した生徒からは「函館の中でこんなにたくさんのことを学べるなんて今まで知らなかった。」「函館に大学があるのは知っていたけど、詳しく知らなかった。身近なところにすばらしい大学があることが分かってためになった。」などの感想が寄せられ、充実した合同説明会となりました。

（※フライト：飛ぶ鳥の群を意味し、函館の大学が群になって羽ばたくイメージ）



#### 合同公開講座「函館学2007」の開催について

9月から12月にかけて全10回の合同公開講座「函館学2007」を開講いたしました。たとえば第2回講義「函館の宗教と歴史」（講師：大谷短大福島学長）では、元町の東本願寺函館別院にて開催するなど、今年度は趣向を変えて各講義の内容にふさわしい会場において実施しました。

延べ出席者は昨年を大幅に上回る約1,200人となり、全回受講者約20名に最終回終了後、協議会副会長の函館高専長谷川校長より修了書が授与されました。

また、各講義については（株）ニューメディア（NCV）収録・放映のほか、北海道新聞みなみ風で概要版が掲載され、参加者以外の多くの方にも「函館学」を見ていただきました。



#### 8高等教育機関学生懇談会「はこがく」発足



8校の学生による大学連携の推進組織「はこがく」が発足し、同メンバーを中心に今回のキャンパスプレス原稿となるプレゼン交流会を実施しました。

このほか、公立はこだて未来大学と北海道教育大学函館校、北海道大学水産学部主催で、市内高校等教育機関の就職希望者を対象に、「合同企業セミナーinはこだて」の開催や、北海道教育大学函館校の講義である「北海道スタディズ」への函館市職員の派遣など高等教育機関同士や地域との連携が進められています。

函館市高等教育機関連携推進協議会の活動にあたりまして、各企業等の皆様からご協力いただいております。

#### 協力企業・団体

（株）石田文具、（株）エスイーシー、函館商工会議所、（株）プリントハウス  
（50音順、敬称略）

当協議会の活動にご協力くださる企業や団体の皆様を募集しております。ご協力をいただける方は、下記までご連絡ください。

### はこだてキャンパスプレス Vol.6

発行：函館市高等教育機関連携推進協議会

編集：公立はこだて未来大学／函館大谷短期大学／函館工業高等専門学校／函館大学／函館短期大学／北海道教育大学函館校／北海道大学水産学部／ロシア極東国立総合大学函館校／函館市

発行年月日：平成20年1月

連絡先：函館市高等教育機関連携推進協議会事務局（函館市企画部企画管理課）

【所在地】〒040-8666 函館市東雲町4番13号 函館市企画部内 【TEL】0138-21-3625 【FAX】0138-23-7604

【E-mail】kotokyoiku@city.hakodate.hokkaido.jp 【URL】<http://www.city.hakodate.hokkaido.jp/kikaku/kotokyoiku/>

デザイン・制作：のはら工房